

PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number : 64-034889

(43)Date of publication of application : 06.02.1989

(51)Int.Cl.

B66B 23/22

(21)Application number : 62-190256

(71)Applicant : HITACHI ELEVATOR ENG & SERVICE CO
LTD

(22)Date of filing : 31.07.1987

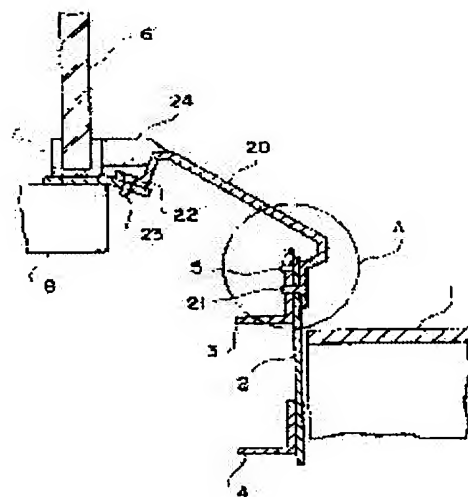
(72)Inventor : KAWASHIMA TAKAYUKI

(54) INNER DECK FOR PASSENGER CONVEYOR

(57)Abstract:

PURPOSE: To eliminate an installation screw provided close to a step by providing a protruded part in a lower part to be engaged with holes bored in an upper part of a skirt guard and an upper bracket to support the upper part, and providing an installation part to be screwed to a base part of a railing.

CONSTITUTION: A protruded part 21 provided in a lower part of an inner deck 20 is engaged with holes bored in a skirt guard 2 and an upper bracket 3, and an installation part 22 provided in an upper part of the inner deck 20 is screwed to a base part of a railing 6 by a screw 23. The inner deck 20 can thus be easily installed without providing an installation screw in the lower part of the inner deck 20 disposed close to a step 1. Generation of an accident of catching clothing or the like of a passenger by removal of the installation screw on the inner deck 20 can thus be eliminated.



⑫ 公開特許公報(A)

昭64-34889

⑬ Int. Cl.

B 66 B 23/22

識別記号

庁内整理番号

F-6662-3F

⑭ 公開 昭和64年(1989)2月6日

審査請求 未請求 発明の数 1 (全3頁)

⑮ 発明の名称 乗客コンベアの内デッキ

⑯ 特 願 昭62-190256

⑰ 出 願 昭62(1987)7月31日

⑱ 発 明 者 河 嶋 孝 之 東京都千代田区神田錦町1丁目6番地 日立エレベータサービ
ス株式会社内⑲ 出 願 人 日立エレベータサービ 東京都千代田区神田錦町1丁目6番地
ス株式会社

⑳ 代 理 人 弁理士 武 頼次郎

明 細 書

1. 発明の名称

乗客コンベアの内デッキ

2. 特許請求の範囲

(1) 乗客を乗せて移動するステップの側部に隣接するスカートガードの上部と、前記ステップの側方に立設する欄干の基部との間を覆う乗客コンベアの内デッキにおいて、下部に、前記スカートガードの上部およびこのスカートガードの上部を支持する上部ブラケットにそれぞれ穿設される穴に嵌合する突起部を備え、上部に、前記欄干の基部に嵌着される取付部を設けたことを特徴とする乗客コンベアの内デッキ。

3. 発明の詳細な説明

〔産業上の利用分野〕

本発明は、乗客コンベアの内デッキに係り、特に、乗客コンベアの点検整備時の脱着に好適な内デッキに関する。

〔従来の技術〕

第3図は従来の乗客コンベアの内デッキを示す

縦断面図である。

この第3図において、乗客を乗せて移動するステップ1の側部には、スカートガード2が隣接し、このスカートガード2は、上部ブラケット3と下部ブラケット4により支持されるとともに、上端部がねじ5により上部ブラケット3に固定される。また、ステップ1の側方には欄干6が立設され、この欄干6は欄干押え7を介してトラス8により支持される。そして、これらの欄干6の基部とスカートガード2の上部との間を覆う内部デッキ9は、上部下面に爪部10を備え、この爪部10と内部デッキ9の上部により形成されるすきま部11に、トラス8の突起部12が嵌合する。一方、内部デッキ9の下部は、この下部とスカートガード2の上部をそれぞれ貫通する穴13、14に挿入されて上部ブラケット3に設けられるねじ穴15に嵌合するねじ16により、スカートガード2を介して上部ブラケット3に固定される。

このように構成された内部デッキ9にあつて、乗客コンベアの点検整備などのため取外しを行なう

には、まず、上部ブラケット3のねじ穴15に嵌合するねじ16をゆるめて取外し、次いで、内部デツキ9をステップ1側へ引張ることにより、すきま部11をトラス8の突起部12から取外すようになっている。また、点検整備などが終了し、この内デツキ9を再び取付けるには、すきま部11をトラス8の突起部12に嵌合させてから、上部デツキ9の穴13の位置をスカートガード2の穴14および上部ブラケット3のねじ穴15の位置に合わせ、ねじ16をこれらの穴13、14に挿入し、ねじ穴15に嵌合するようになっている。

なお、この種の装置として関連するものには、例えば実開昭57-155173号公報に示すものが挙げられる。

〔発明が解決しようとする問題点〕

ところで、上述した従来の乗客コンベアの内デツキにあつては、乗客コンベアの点検整備などのため脱着を行なう場合に、この脱着をくり返す度に穴13などの芯ずれを生じるが、この状態で無理にねじ16を取付けると、ねじ16とねじ穴15のねじ

内デツキの下部に備えられる突起部がスカートガードおよび上部ブラケットにそれぞれ穿設される穴に嵌合するとともに、内デツキの上部に設けられる取付部が欄干の基部に螺着される。これにより、ステップ近傍に配置される内デツキ下部に取付用ねじを設けることなく、該内デツキを容易に取付けることができる。したがって、内デツキの取付用ねじの抜け出しにより、乗客の衣服などを引掛けるという事故を生じることがない。

〔実施例〕

以下、本発明の乗客コンベアの内デツキを図に基づいて説明する。

第1図および第2図は本発明の乗客コンベアの内デツキの一実施例を示す説明図で、第1図は全体構成を示す縦断面図、第2図は第1図のA部構成を示す縦断面図である。なお、第1図および第2図において、前述した第3図に示すものと同等のものは同一符号で示してある。

この第1図において、欄干6の基部とスカートガード2の上部を挟み内デツキ20は、下部に、ス

部が損傷するので、これに伴つて、乗客コンベアの稼働時の揺動によりねじ16がゆるみ出し、ステップ1上方に突き出たねじ16の頭部に、乗客の衣服や持物などが引掛かるという問題があつた。

本発明は、このような従来技術における実情に鑑みてなされたもので、その目的は、ステップの近傍に取付用ねじを設けることのない乗客コンベアの内デツキを提供することにある。

〔問題点を解決するための手段〕

この目的を達成するために、本発明は、ステップの側部に隣接するスカートガードの上部と、前記ステップの側方に立設する欄干の基部との間を覆う乗客コンベアの内デツキにおいて、下部に、前記スカートガードの上部およびこのスカートガードの上部を支持する上部ブラケットにそれぞれ穿設される穴に嵌合する突起部を備え、上部に、前記欄干の基部に螺着される取付部を設けた構成にしてある。

〔作用〕

本発明は、上記のように構成してあることから

スカートガード2と対向する側に突起する突起部21を備え、一方、上部に、トラス8により支持され、ねじ23により固定される取付部22を設けてある。そして、この取付部22の上方を目地ゴム24で覆っている。

次に、第2図において、内デツキ20の下部に備えられる突起部21は、スカートガード2、上部ブラケット3にそれぞれ穿設される穴25、26に、緩衝材27を介して嵌合している。

この実施例にあつて、乗客コンベアの点検整備などのため内デツキ20の取外しを行なうには、まず、第1図に示す目地ゴム24を取外して、ねじ23をゆるめて取外す。次に、内デツキ20をステップ1側へ引張ることにより、突起部21を穴25、26より抜き取る。こうして、内デツキ21を取外すことができる。また、点検整備などが終了し、この内デツキ20を再び取付けるには、取外し時と逆の手順により、内デツキ20の下部の突起部21を穴25、26に嵌入し、上部の取付部22をねじ23により固定し、この取付部22の上方を目地ゴム24で覆うよう

になっている。

〔発明の効果〕

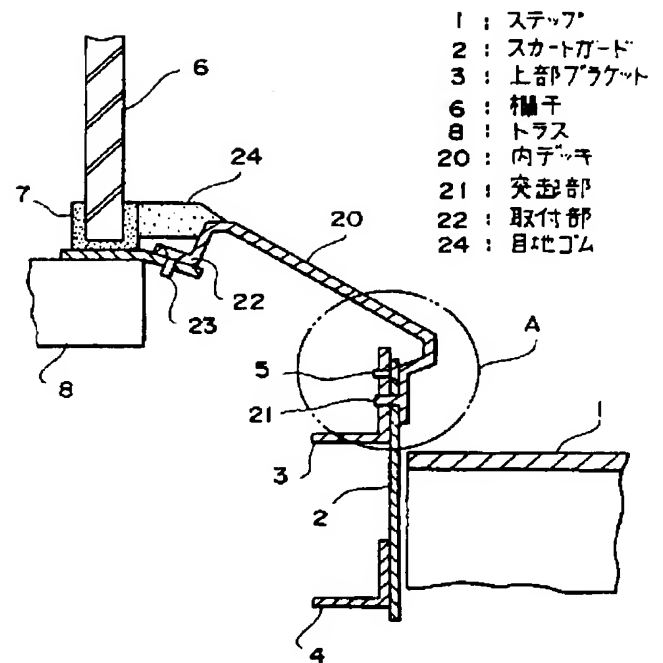
本発明の乗客コンベアの内デッキは、以上のよ
うに構成したので、ステップ近傍に配置される内
デッキの下部に、取付用ねじを設けることなく、
該内デッキを容易に取付けることができる。した
がつて、内デッキの取付用ねじの抜け出しにより、
乗客の衣服などを引掛ける事故を防止することが
できるという効果がある。

4. 図面の簡単な説明

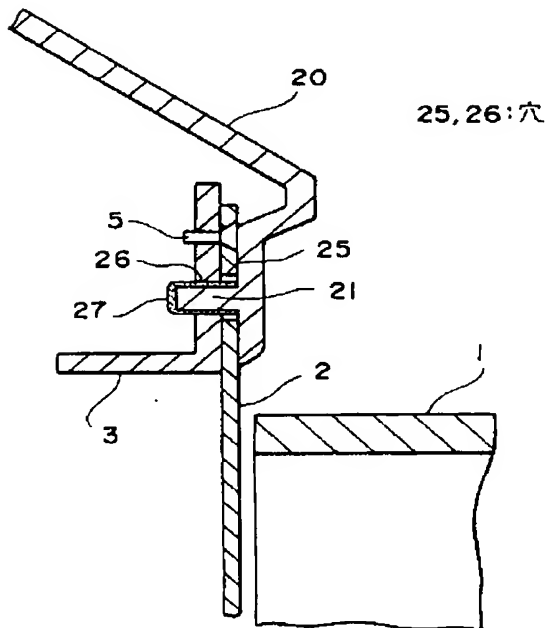
第1図および第2図は本発明の乗客コンベアの
内デッキの一実施例を示す説明図で、第1図は全
体構成を示す縦断面図、第2図は第1図のA部構
成を示す縦断面図、第3図は第1図に対応する従
来の乗客コンベアの内デッキを示す縦断面図であ
る。

1…… ステップ、2…… スカートガード、3……
上部ブラケット、6…… 横干、8…… トラス、
20…… 内デッキ、21…… 突起部、22…… 取付部、
23…… ねじ、24…… 目地ゴム、25、26…… 穴。

第1図



第2図



第3図

